<table>
<tr><td colspan="5">航　空　自　衛　隊　仕　様　書</td></tr>
<tr><td rowspan="2">仕様書の
種　　類</td><td>内容による分類</td><td colspan="3">装　備　品　等　仕　様　書</td></tr>
<tr><td>性質による分類</td><td colspan="3">個　　別　　仕　　様　　書</td></tr>
<tr><td>物品番号</td><td colspan="2"></td><td colspan="2">仕　様　書　番　号</td></tr>
<tr><td rowspan="6">品　　名
又は
件　　名</td><td colspan="2" rowspan="6">作動油給油器
----------</td><td colspan="2">CPS－B49695－1</td></tr>
<tr><td>大　臣
承　認</td><td>平成　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td>作　成</td><td>平成２５年１２月１０日</td></tr>
<tr><td rowspan="2">改　正</td><td>平成２６年　７月１５日</td></tr>
<tr><td>平成　　年　　月　　日</td></tr>
<tr><td>作成部
隊等名</td><td>補　給　本　部</td></tr>
</table>

1　総則

1.1　適用範囲

この仕様書は，航空機に作動油を給油するために使用する作動油給油器について規定する。

1.2　用語及び定義

この仕様書で用いる主な用語及び定義は，C&LPS－B99001の1.2 による。

1.3　種類

種類は，**表１**によるものとし，種類については，調達要領指定書で指定する。

表１－種類

種類
F－１５，F－２，F－４，RF－４，T－４用
E－２C用
UH－６０J用
C－２用

1.4　引用文書

この仕様書に引用する次の文書は，この仕様書に規定する範囲内において，この仕様書の一部をなすものであり，入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a)　規格

MIL－PRF－５６０６　HYDRAULIC FLUID, PETROLEUM BASE；AIRCRAFT；MISSILE AND ORDNANCE

品　　名	作動油給油器

ＭＩＬ－ＰＲＦ－８３２８２　HYDRAULIC FLUID, FIRE RESISTANT, SYNTHETIC HYDROCARBON BASE, AIRCRAFT

ＭＩＬ－Ｈ－８７９４　HOSE, RUBBER, HYDRAULIC, FUEL AND OIL RESISTANT

b)　**仕様書**

ＤＳＰ　Ｄ　６００２　けん引車，航空機用

ＤＳＰ　Ｚ　９００８　品質管理等共通仕様書

Ｃ＆ＬＰＳ－Ｂ９９００１　航空機用機器工具一般共通仕様書

Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７　調達品等一般共通仕様書

c)　**法令等**

航空自衛隊の立入禁止区域への立入手続等に関する達（昭和５７年航空自衛隊達第５号）

2　製品に関する要求

2.1　設計条件

設計条件は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｂ９９００１の2.2 によるほか，次による。

なお，設計を実施するにあたり，現地調査が必要な場合は，官側と調整のうえ，現地調査を実施することができる。

a)　整備性に優れ，維持整備が容易であり，特別な教育を必要としないこと。

b)　整備に特殊な器材及び工具を必要としないこと。

c)　可能な限り汎用性の高い市販品の使用を考慮すること。

2.2　構成

構成は，**表２**による。

表２－構成

名称	数量	単位
給油タンク組立	1	ＳＥ
ポンプ組立	1	ＳＥ
給油ホース組立	1	ＳＥ
台車組立	1	ＳＥ

2.3　材料・部品

材料及び部品は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｂ９９００１の2.3 による。

2.4　加工方法

加工方法は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｂ９９００１の2.4 による。

品　　名	作動油給油器

2.5　構造・形状・寸法・質量

構造，形状，寸法及び質量は，次によるほか，**付図１**を基準とし，細部は，承認図面による。

2.5.1　構造・形状

2.5.1.1　給油タンク組立

a)　給油タンク，液面計，ドレンバルブ，給油キャップ及びストレーナーで構成され，作動油を貯蔵できる構造とする。

b)　液面計は，管状強化ガラス製で保護カバー付とし，目盛はＬ単位とする。

2.5.1.2　ポンプ組立

a)　リリーフバルブ，ラインフィルター，圧力計及びホースリールで構成され，給油タンク内の作動油を給油ホース組立へ供給できる構造とする。

b)　ポンプは，手動往復式とする。

c)　ホースリールは，ラチェット機構により任意の長さにセットされ，スプリングにより，リール内に巻き込みができること。

2.5.1.3　給油ホース組立

a)　ホース，カップリング及びダストプラグで構成され，カップリングは**表３**に示す型式又は同等品とする。

表３－カップリング

型式	備考
１５５Ｓ５－４Ｄ	Ｆ－１５，Ｆ－２，Ｆ－４， ＲＦ－４，Ｔ－４用
１５５Ｓ５－８Ｄ	Ｅ－２Ｃ用
３２０５－４　ｓｔｙｌｅⅢ	ＵＨ－６０Ｊ用
ＡＥ９９１１５Ｇ	Ｃ－２用

b)　ホースは，**ＭＩＬ－Ｈ－８７９４**または同等品（３／４ｉｎ×５ｍ以上）とする。

2.5.1.4　台車組立

a)　台車は，**ＤＳＰ　Ｄ　６００２　表１**の４ｔ以下のけん引車により移動及び方向転換が可能な３輪式とする。

b)　前輪は，ブレーキ付自在式キャスターとし，タイヤ直径は，１００ｍｍ以上とする。

c)　後輪は，ゴムタイヤとし，タイヤ直径は，２００ｍｍ以上とする。

d)　トーバーは，収納時を考慮し，長さを２段階に調整でき，角度を最大９０°で５段階に切替可能な構造とする。

e)　アース線を５　０００ｍｍ以上で２ＥＡ有すること。

品　　名	作動油給油器

2.5.2　寸法・質量

寸法及び質量は，表４による。

表４－寸法・質量

最大寸法[a]（mm）			最大質量（ｋｇ）
全長	全幅	全高	
２３００	８００	８５０	９０（タンク空時）
注[a] 寸法に突起物は，含まない。			

2.6　性能

a)　ＭＩＬ－ＰＲＦ－５６０６及びＭＩＬ－ＰＲＦ－８３２８２を給油できること。

b)　給油ポンプ吐出量　０．１２５Ｌ以上／レバー１往復

c)　給油ポンプ吐出圧　４０ｐｓｉ以上（０．２７Ｍｐａ以上）

d)　給油タンク容量　４０Ｌ以上（液面計付）

e)　リリーフバルブ　設定圧力６５±１０ｐｓｉ（０．４５±０．０７Ｍｐａ）

f)　ラインフィルター用エレメント　ろ過精度　３μｍ以下

g)　ベントフィルター用エレメント　ろ過精度　５μｍ以下

2.7　表面処理

表面処理は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｂ９９００１の2.6 による。

2.8　製品の表示

製品の表示は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｂ９９００１の2.7 による。

2.9　品質管理

品質管理は，ＤＳＰ　Ｚ　９００８によるものとし，要求事項は，表１のｃによる。

3　品質保証

3.1　製品試験

製品試験は，2.6 が満足していることを確認する。

3.2　監督・検査

契約担当官等の定める監督及び検査実施要領により実施するものとする。

4　出荷条件

4.1　包装

商慣習による。

4.2　包装の表示

包装の表示は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｂ９９００１の3.1.2 による。

品　　名	作動油給油器

5　その他の指示

5.1　提出書類

提出書類は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の4.1 により，次の書類を提出するものとする。ただし，b)の別途提出分（初回）は，４部とし，器材添付は，２部とする。

a)　類別原資料
b)　取扱説明書（会社刊行技術資料）
c)　特定化学物質等の資料
d)　貴金属等管理資料

5.2　予備品

予備品は，**表５**による。

表５－予備品

品名	数量	単位	備考
ストレーナー	1	ＥＡ	給油タンク給油口
エレメント	1	ＥＡ	ラインフィルター用
エレメント	1	ＥＡ	ベントフィルター用

5.3　承認用図面

契約の相手方は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の4.3 により，次の承認用図面を作成のうえ，提出し，承認を受けるものとする。

a)　外形図
b)　組立図
c)　銘板図

5.4　技術変更提案（ＥＣＰ）

技術変更提案（ＥＣＰ）は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の4.7 による。

5.5　装備品等不具合報告（ＵＲ）対策

装備品等不具合報告（ＵＲ）対策は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の4.4 による。

5.6　官側における支援

契約の相手方は，現地調査を実施するにあたり，官側の支援が必要な場合は，次の事項について無償で官側の支援を受けることができる。この場合，官側と事前に調整した後，速やかに契約担当官等に申請するものとする。

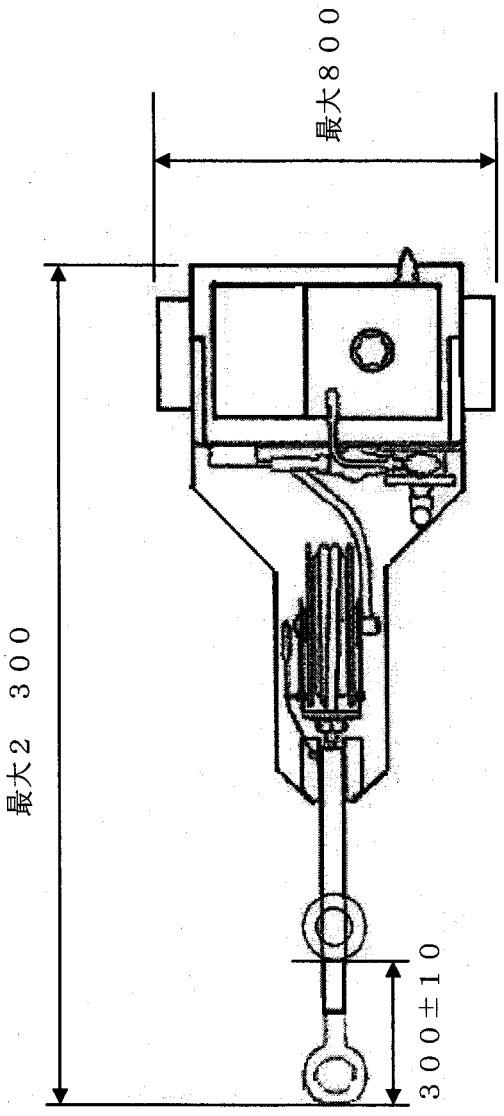
a)　現地部隊が保有する器材等の使用
b)　現地部隊における搬入器材の保管及び作業のための施設提供

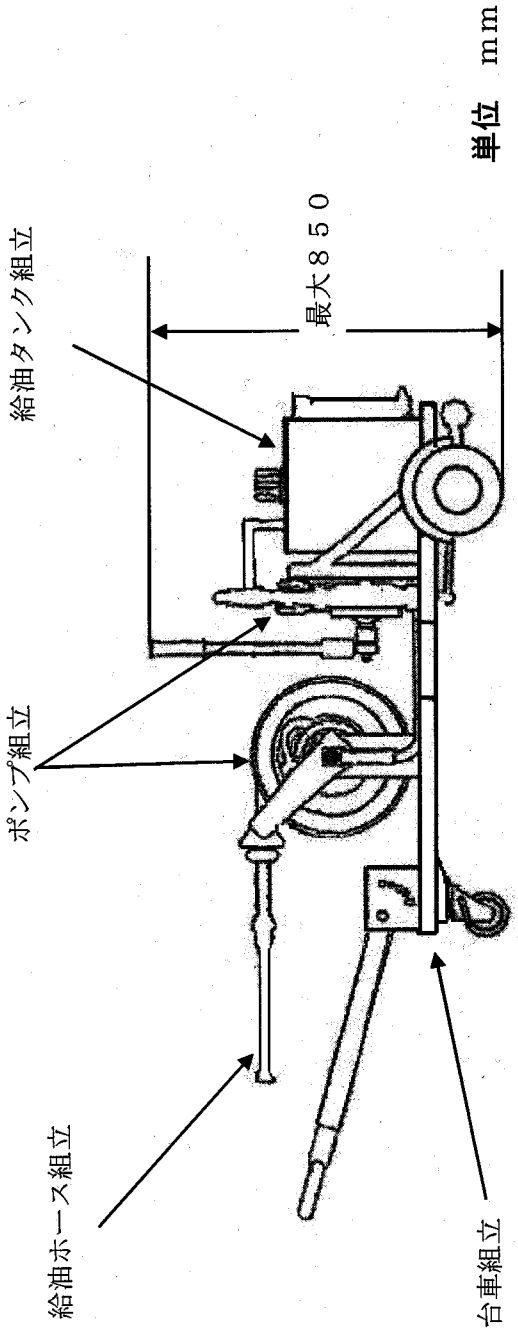
品　　名	作動油給油器

5.7　立入禁止区域への立入

契約の相手方は，立入禁止区域へ立ち入る必要がある場合は，**航空自衛隊の立入禁止区域への立入手続等に関する達**の定めるところにより，現地部隊との調整のうえ，事前に立入申請を行うものとする。

品　　名	作動油給油器





単位　ｍｍ

付図１－作動油給油器